

まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区  
まちかど  
政治版



# 松本純

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

## 内閣改造・党人事を目の当たりにして感じた政治の厳しさ

### 私は副幹事長に留任し、麻生新幹事長を支えます!

参院選の結果を受けた安倍改造内閣がスタートしました。

「年金問題」を担当する厚生労働大臣に舛添要一さん、「中央と地方の格差解消」に挑む総務大臣に元岩手県知事の増田寛也さん。そして11月1日に期限が切れる「テロ対策特別措置法」に町村信孝外務大臣、高村正彦防衛大臣を配するという強力な布陣です。

自民党役員人事では、麻生太郎さんが幹事長に就任し、私は副幹事長に留任して麻生幹事長を支えることになりました。私自身は与えられたどのようなポストであっても全力を尽くす覚悟でしたが、幸いにも今度は長年、師事・兄事している麻生さんを“直属の上司”とすることになったわけです。明るく元気な日本づくりに、今まで以上に汗を流します。



▲麻生幹事長と 2007/8/27

ところで、今回の内閣改造を、私は麻生幹事長の身近にいて目の当たりすることになりました。閣僚人事は総理大臣の専権事項ですから、安倍晋三総理自身が指名しますが、副大臣・政務官人事などは幹事長室で候補者一覧を作成して官房長官に届け、そして官邸で慎重な身体検査が行われ、各大臣の最終的な了承を得て発令されるという流れで行われます。もし不適切な事態が生じた時は、政治家本人の自主的判断により進退を決断しなければなりません。

一方、党人事は、麻生幹事長が示した基本方針に従って進められます。各派閥から出された人事要望をさばくのは、細田博之幹事長代理、林幹雄筆頭副幹事長の役割です。その処理スピードの速いこと速いこと。幹事長の確認も、部屋を走り回って取るという状態です。そしてまとめられた党役員候補者名簿を麻生幹事長は、最後の最後まで一人ひとりていねいに確認し、「よし、これでいこう!」と署名されました。

「すべての一期生は役職につけない」。麻生幹事長は今回の人事で、これまでの慣例にない方針を打ち出しました。「これからの長い政治活動を見通して、一期生はしっかりと力をつけるのが仕事」というのが幹事長の考えで、その将来に期待しての措置です。「一年生の仕事はまず二年生になること」。かつて私自身が橋本龍太郎総理（当時）に言われた言葉を思い出しました。

初動の一週間の幹事長室を見て、私は改めて政治の厳しさを痛感しました。が、これはあくまで舞台裏の話であって、表舞台は10日に召集される臨時国会です。参議院で民主党が過半数を制したことで、今後の国会運営は極めて難しいものになります。気を引き締めて、この正念場に臨みます。

平成19年  
【8月4日(土)】

- 午前11時 ●諏訪神社例大祭
- 午後4時 ●金沢シーサイドタウン連合自治会  
'07サマーフェスタ
- 午後5時 ●能見台通西町内会夏祭り  
●モトマチ納涼の夕べ
- 午後6時 ●故和田セキ氏通夜
- 午後6時30分 ●望洋自治会国際親善盆踊り大会

【8月8日(水)】

- 午前11時30分 ●横浜国道事務所、安田泰二所長より説明
- 午前11時50分 ●総務省恩給局長より説明
- 午後1時 ●参院選総括委員会  
北海道・東北ブロック懇談会
- 午後2時 ●総括委北関東・南関東・  
東京ブロック懇談会
- 午後3時 ●総括委北陸信越・東海ブロック懇談会
- 午後4時 ●総括委近畿ブロック懇談会

【8月9日(木)】

- 正午 ●為公会例会
- 午後2時 ●総務省電気通信技術システム課長より説明
- 午後3時 ●故宮澤喜一合同葬実行委員・幹事合同会議
- 午後4時 ●参院選総括委・識者からのヒアリング
- 午後5時 ●総括委・識者からのヒアリング
- 午後6時30分 ●神奈川県薬剤師連盟常任総務会

## 松本議員の国会レポート④

夏祭りのピークで、まさに夏本番！ 会場に着いたときには、大音響のロック調ソーラン節が流れ、並木中学校の皆さんがそろいのハッピー姿で、日頃の厳しい練習がしのばれる勇壮なパフォーマンスを披露していました。連合自治会の団結の強さはすばらしいもので、フェスタ開始前の会場周辺の掃除には住民や学生さんら500人が集まったそうです。これも増田会長が標榜する「できる人が、できるときに、できることをやる」という精神が行き渡っているからでしょうね。

安田所長が新任のあいさつに見えられました。国道357号線の交通渋滞解消など、私が長年取り組んでいる問題を話すうち、安田所長が「ぜひ『花いっぱいプロジェクト』にもご協力ください」。うかがえば、国土交通省の全国の現場では道路や河川で地域の皆さんと協力して道路わきや川原での清掃や植樹活動を進めており、安田所長も前任地で精力的に取り組んでこられたというのです。もちろん大賛成です。「私でできることは何でもやりますよ」とお約束しました。

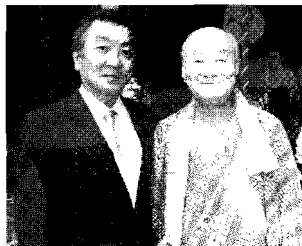
地震や水害などの災害時に、人命救助や復旧に関わる電話通信を優先的に確保するため、「優先電話」を使える機関が指定されていますが、これに「調剤を実施する薬局」が追加されます。病院・診療所はすでに指定されていますが、今年4月に改正医療法が施行されたことから、薬局の追加となったのです。薬剤師として私もその実現に努力してきただけに、使命のひとつを果たした思いです。同時に災害時の薬局の責任がさらに大きくなると気持ちを引き締めています。



▲8/4 金沢シーサイドタウンで開催された'07サマーフェスタは大いに盛り上がりました。JR根岸駅前から神輿渡御に参加



▲8/11 根岸八幡神社例大祭で。



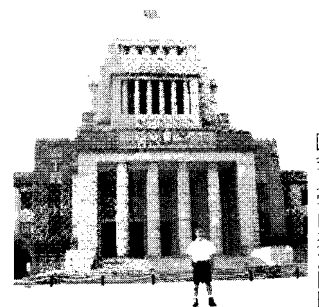
▲8/19 磯子区中原熊野神社大祭。今春市議を勇退された関貞彦先生と。



▲8/19 子之大神例大祭。私が生まれ育った野毛の町のお祭りです。

## 永田町日記 目指せ国会！友人の一人息子が国会見学に

横浜青年会議所時代の仲間でもある、古くからの友人の一人息子、岡田浩君（10歳）が8月6日、両親に付き添われて国会見学に来ました。浩君は小学校で「将来、何になりたい？」と聞かれて「麻生太郎先生のような立派な政治家になりたい」と答えたのだそうで、今年の夏休みの宿題の「東京調べ」で選んだテーマが「国会議事堂研究」。熱心に議事堂の内部などを見ていましたが、後日、「議員食堂で食べた先生おすすめのカツカレー、とてもおいしかったです。いつか、ぼくも入口にあった（登院の）ボタンをおしたいです」という礼状をもらいました。私が8歳のとき、桜木町駅前に選挙応援に来た岸信介首相（当時）の演説を聞き、「ぼくは一生懸命勉強しています。岸さんもお国のためにがんばってください」という手紙を書いたことを思い出して、微笑ましい気持ちになりました。（純）



国会見学に来た岡田君

まつもとじゅん プロフィール▶ 昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶ 本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶ 本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶ 平成2年～横浜市議（3期）▶ 平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶ 平成12年～総選挙で次点落選▶ 平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶ 平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶ 平成7年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶ 平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に▶ 平成19年6月～自民党横浜市連会長▶ 平成19年8月～安倍改造内閣で自民党副幹事長に再任。